

第4【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（2021年7月1日から2021年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（2021年4月1日から2021年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、PwCあらた有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	45,636	40,191
受取手形及び売掛金	103,773	91,135
電子記録債権	4,621	5,516
有価証券	302	323
商品及び製品	29,727	38,175
仕掛品	1,280	1,619
原材料及び貯蔵品	6,940	11,374
その他	9,921	8,166
貸倒引当金	△2,024	△258
流動資産合計	200,179	196,245
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,021	6,608
機械装置及び運搬具（純額）	4,642	5,062
工具、器具及び備品（純額）	1,378	1,059
土地	5,074	5,074
建設仮勘定	107	121
有形固定資産合計	18,225	17,927
無形固定資産		
のれん	209	152
ソフトウエア	2,338	2,844
その他	62	51
無形固定資産合計	2,609	3,048
投資その他の資産		
投資有価証券	10,771	11,151
繰延税金資産	2,252	2,032
差入保証金	931	887
保険積立金	910	912
その他	1,629	3,468
貸倒引当金	△504	△2,213
投資その他の資産合計	15,990	16,239
固定資産合計	36,825	37,215
資産合計	237,004	233,461

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	79,854	70,486
短期借入金	10,800	17,001
未払費用	5,957	6,567
未払法人税等	2,136	1,762
役員賞与引当金	126	80
その他	9,642	7,742
流動負債合計	108,517	103,640
固定負債		
長期借入金	25,166	25,150
繰延税金負債	1,685	1,739
役員退職慰労引当金	106	115
退職給付に係る負債	2,272	2,254
資産除去債務	343	344
その他	3,850	3,598
固定負債合計	33,424	33,202
負債合計	141,942	136,843
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,133	12,133
資本剰余金	14,327	14,327
利益剰余金	64,568	68,827
自己株式	△1,984	△5,659
株主資本合計	89,045	89,629
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,378	1,519
繰延ヘッジ損益	50	13
為替換算調整勘定	470	1,186
退職給付に係る調整累計額	21	30
その他の包括利益累計額合計	1,921	2,750
非支配株主持分	4,095	4,238
純資産合計	95,062	96,618
負債純資産合計	237,004	233,461

(2) 【四半期連結損益及び包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上高	188,859	223,009
売上原価	167,218	195,875
売上総利益	21,641	27,133
販売費及び一般管理費	※ 17,206	※ 18,832
営業利益	4,434	8,300
営業外収益		
受取利息	62	68
受取配当金	132	111
受取手数料	86	99
為替差益	—	114
その他	352	343
営業外収益合計	634	738
営業外費用		
支払利息	156	148
持分法による投資損失	284	403
為替差損	256	—
その他	32	33
営業外費用合計	730	586
経常利益	4,338	8,452
特別利益		
固定資産売却益	1	2
投資有価証券売却益	39	11
負ののれん発生益	7,963	—
事業譲渡益	7	7
米国子会社資金流出事案に伴う見積損失戻入	—	172
その他	11	15
特別利益合計	8,023	209
特別損失		
減損損失	—	36
固定資産除却損	15	9
投資有価証券評価損	163	56
関係会社清算損	—	174
貸倒引当金繰入額	—	131
その他	56	24
特別損失合計	235	432
税金等調整前四半期純利益	12,126	8,229
法人税、住民税及び事業税	1,107	2,130
法人税等調整額	317	339
法人税等合計	1,424	2,469
四半期純利益	10,701	5,759
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,772	5,624
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△70	135

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	994	135
繰延ヘッジ損益	△28	△36
為替換算調整勘定	△727	621
退職給付に係る調整額	13	8
持分法適用会社に対する持分相当額	57	106
その他の包括利益合計	309	835
四半期包括利益	11,011	6,595
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,085	6,453
非支配株主に係る四半期包括利益	△73	142

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	12,126	8,229
減価償却費	1,505	1,869
減損損失	—	36
のれん償却額	56	56
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4	8
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	15	△61
受取利息及び受取配当金	△363	△180
支払利息	156	148
持分法による投資損益 (△は益)	284	403
投資有価証券売却損益 (△は益)	△39	△10
投資有価証券評価損益 (△は益)	163	56
負ののれん発生益	△7,963	—
米国子会社資金流出事案に伴う見積損失戻入	—	△172
売上債権の増減額 (△は増加)	10,547	12,706
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,835	△12,908
未収入金の増減額 (△は増加)	1,607	1,749
前渡金の増減額 (△は増加)	△393	△320
仕入債務の増減額 (△は減少)	△21,540	△10,121
未払費用の増減額 (△は減少)	△993	550
未収消費税等の増減額 (△は増加)	285	△244
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	24	△181
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△2,298	△1,731
その他	△265	174
小計	△5,242	58
利息及び配当金の受取額	203	189
利息の支払額	△163	△146
法人税等の支払額	△1,814	△2,286
その他	—	171
営業活動によるキャッシュ・フロー	△7,017	△2,013
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,289	△1
定期預金の払戻による収入	390	466
有形固定資産の取得による支出	△1,290	△1,586
有形固定資産の売却による収入	15	14
無形固定資産の取得による支出	△691	△723
投資有価証券の取得による支出	△851	△883
投資有価証券の売却による収入	204	215
短期貸付けによる支出	△140	—
長期貸付けによる支出	—	△1,179
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	2,707	—
その他の支出	△73	△137
その他の収入	22	116
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,996	△3,699
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,166	6,607
長期借入金の返済による支出	△639	△652
自己株式の取得による支出	△0	△3,675
配当金の支払額	△1,088	△1,372
その他	△292	△378
財務活動によるキャッシュ・フロー	△855	529
現金及び現金同等物に係る換算差額	△236	194
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△11,105	△4,989
現金及び現金同等物の期首残高	42,693	44,333
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 31,588	※ 39,343

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

連結の範囲の重要な変更

当第2四半期連結会計期間より、KAGA(KOREA)ELECTRONICS CO., LTD. は、清算終了のため連結の範囲から除外しております。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財またはサービスの支配が顧客に移転したと判断した時点で、当該財またはサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

これにより、顧客との約束が財またはサービスを他の当事者によって提供されるように手配する履行義務である場合には、代理人として純額で収益を認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第2四半期連結累計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第2四半期連結累計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、当第2四半期連結累計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。

この結果、従来の方と比べて、当第2四半期連結累計期間の売上高が2,358百万円減少しております。営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。また、利益剰余金の当期首残高への影響は軽微であります。

収益認識会計基準等を適用したため、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第2四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大にともなう会計上の見積りについて)

固定資産の減損および繰延税金資産の回収可能性などの会計上の見積りにつきましては、当第2四半期連結会計期間末日現在で入手可能な情報に基づき実施しており、前連結会計年度の有価証券報告書に記載した内容から重要な変更はありません。

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱いの適用)

当社および一部の国内連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行およびグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」

(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」

(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産および繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(四半期連結貸借対照表関係)

1 保証債務

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
融資斡旋制度による当社従業員の金融機関からの借入等に対する保証債務	12百万円	8百万円

(四半期連結損益及び包括利益計算書関係)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
従業員給与・賞与	7,952百万円	8,863百万円
退職給付費用	540	540
役員賞与引当金繰入額	11	73
貸倒引当金繰入額	21	△109

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
現金及び預金勘定	35,554百万円	40,191百万円
預入期間が3か月を超える定期預金	△3,965	△847
現金及び現金同等物	31,588	39,343

(株主資本等関係)

I 前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年6月26日 定時株主総会	普通株式	1,098	40	2020年3月31日	2020年6月29日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年11月5日 取締役会	普通株式	823	30	2020年9月30日	2020年12月4日	利益剰余金

II 当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2021年6月29日 定時株主総会	普通株式	1,373	50	2021年3月31日	2021年6月30日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2021年11月4日 取締役会	普通株式	1,180	45	2021年9月30日	2021年12月3日	利益剰余金

3. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、2021年8月5日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,231,700株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が3,674百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が5,659百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)2
	電子部品 事業	情報機器 事業	ソフトウェア 事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	156,887	23,192	1,274	7,505	188,859	—	188,859
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,280	2,569	513	2,030	6,394	△6,394	—
計	158,167	25,761	1,788	9,536	195,254	△6,394	188,859
セグメント利益	3,083	1,160	86	36	4,366	68	4,434

(注)1. セグメント利益の調整額68百万円には、セグメント間取引消去68百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

電子部品事業において、前第1四半期連結会計期間に行われた株式会社エクセルとの企業結合について、企業結合日時点の識別可能資産及び負債の特定及び時価の見積が未了であるため、取得原価の配分が完了しておらず、暫定的な会計処理を行っていましたが、前連結会計年度末に確定しました。なお、負ののれん発生益の金額に修正は生じておりません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)2
	電子部品 事業	情報機器 事業	ソフトウェア 事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	194,406	18,713	1,237	8,651	223,009	—	223,009
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,484	2,310	349	3,306	7,451	△7,451	—
計	195,891	21,023	1,587	11,957	230,460	△7,451	223,009
セグメント利益又は損 失(△)	7,123	910	△109	320	8,245	55	8,300

(注)1. セグメント利益の調整額55百万円には、セグメント間取引消去55百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	電子部品 事業	情報機器 事業	ソフトウェア 事業	その他 事業	
売上高					
日本	87,931	18,115	1,227	8,248	115,523
北米	16,154	—	10	11	16,176
欧州	8,204	—	—	12	8,216
アジア	82,087	—	—	118	82,206
顧客との契約から生じる収益	194,378	18,115	1,237	8,391	222,123
その他の収益	28	597	—	260	885
外部顧客への売上高	194,406	18,713	1,237	8,651	223,009

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	392円30銭	207円39銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (百万円)	10,772	5,624
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純 利益金額(百万円)	10,772	5,624
普通株式の期中平均株式数(株)	27,458,682	27,120,191

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

2021年11月4日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

(イ) 配当金の総額……………1,180百万円

(ロ) 1株当たりの金額……………45円00銭

(ハ) 支払請求の効力発生日および支払開始日……2021年12月3日

(注) 2021年9月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行います。